

□平成 29 年 秋の課題作文コンテスト

【中学生版】自分自身にとって有効な抑止力を考えてみよう

※中 1～中 3 共通の題材のためルビを多めに振っています。

皆さんはニュースでよく耳にする「抑止力」という言葉を知っているだろうか。「核による抑止力」などのように使われている。

平成 29 年 9 月 3 日、北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)は 6 度目の核実験を行った。核実験とは、原子爆弾や水素爆弾といった核兵器を開発するための実験である。北朝鮮は「核兵器を持つことで、他国の侵略を防ぐことができる」と主張している。このように他者の活動や行動を止めさせたり、思い留まらせたりすることを抑止と言う。そして、核兵器をちらつかせながら他国の行動を制限する力のことを「核による抑止力」と表現するのだ。

もちろん、国際社会は北朝鮮の暴走を止めるために、対話や制裁を含む様々な努力をしてきた。それでも解決に向かわないのは、国家や体制の存続に関して北朝鮮は国際社会が考える以上に不安を抱えているからだと考えられる。

話は変わるが、抑止とは国と国との話に限定したものではない。自分と他者との関係においても、意識的又は無意識に抑止力が効いていることはいくらかでもある。例えば、人が罪を犯せば、裁判によって罰金刑や懲役刑などの罰が科される。また、その犯罪行為が公表されれば様々な社会的制裁も受ける。これらが罪を犯そうとする行動を抑止しているのだ。

また、他の誰かを傷つけるわけでもなく、周囲に迷惑もかけないような自分自身の行為に抑止力が働くこともある。例えば、何かを購入しようとして店まで行ったものの「ちょっともったいないかな…」と考えて買うのを躊躇したり、部活後の自主トレを怠けなくなった際に「でも、自分でやると決めたことだしな…」と考え直して頑張ったりすることも、自分に対する一種の抑止と言えるだろう。

前述の北朝鮮を巡る問題は、国際社会の常識と北朝鮮サイドの考え方に大きなギャップがあるのでこじれてきた。とはいうものの、一般的には、自分と他者とが関わり合う場合、制裁や代償の存在そのものがお互いの逸脱行為に対する十分な抑止力となる。一方で、難しいのは他者が直接的に絡まないような自分自身の行為に対する有効な抑止力である。北朝鮮を巡る報道で抑止力という言葉が躍っている今、自分自身の良くない行動や悪い癖を直していくための有効な抑止力を考えてみてはどうだろうか。

以上

【小学生版】自分自身にとって有効な抑止力を考えてみよう

※小4～小6 共通の題材のため文章を簡単にして、ルビも多めに振っています。

皆さんは「抑止力」という言葉を知っていますか。

今年の9月3日に、北朝鮮という国が核実験を行いました。核実験とは、原子爆弾や水素爆弾といった核兵器を作るための実験です。北朝鮮は「自分たちには核兵器があるぞ！だから、攻撃してくるなよ！」と言っているのです。このように、何かを使って自分や他人の行動を止めさせたり、制限したりする力のことを「抑止力」と言うのです。

これは、国と国との話に限りません。例えば、小学校に怒ると怖い先生がいるとします。普段、ふざけることの多い生徒も、その先生の授業中にはちょっと真面目な態度を取るのではありませんか。この場合、その先生に叱られるかもしれないという想像がその生徒にとっての抑止力となっていると言えるのです。

また、自分の中だけで抑止力が働くこともあります。何かを買いたかったとしても、「ちょっともったいないな…」とか「親に申し訳ないな…」と思って我慢した経験がある人も多いのではないでしょうか。これも、前もって買うのを止めているわけですから抑止力が働いたと言えるわけです。

自分と他の人との関係では、何か罰があるかもしれないということで抑止力が働きます。その罰の大きさと、抑止力の大きさも決まります。難しいのは、自分の中だけでの抑止力です。今、ニュースでも抑止力という言葉がたくさん使われています。自分の良くない行動や悪い癖を直していくために、どんな抑止力を自分の中で持てばいいのかを考えてみましょう。

以上

【全学年対象課題】

自分自身の良くない行動や悪い癖を直していくために有効な抑止力について、以下の指示に従ってあなたの意見を書いてください。北朝鮮の問題にこだわる必要はありません。

- (1)指定作文用紙に800字以内で書くこと。タイトルは不要です。
- (2)最初に、自分自身の良くない行動や悪い癖を思い浮かべて書いてみてください。寝坊が多い、ゲームに没頭しすぎる、忘れ物が多い、ついネガティブに考えてしまう等、何でも構いません。
- (3)(2)を解決するために有効な抑止力を考えて書いてみてください。それが有効であると思われる理由や事例を書くことができれば、さらに良いです。
- (4)より良い大人に成長するために、今後、自分が取り組んでいきたいことを書いてください。